



## 「大学入試センター試験」を終えて ～ 3年生から後輩へのメッセージ

今月13日・14日の両日センター試験が実施され、全国で55万人以上受験しました。本校の3年生69名は鹿児島国際大学で受験しました。15日月曜日に自己採点し、午後から3年生にはこれまでを振り返っての感想、そして、後輩へのアドバイスを綴ってもらいました。その一部を紹介します。じっくりと読んで欲しいと思います。

【Aさん】 センター試験1ヵ月前くらいから緊張して眠れなかったりしたので、生活リズムだけは崩さないほうがいいと思う。当日の一教科ごとの空き時間が長いと思っていたけど、ものすごくはやく感じた。前の教科でのミスなどを引きずっていると次の教科にも影響がでてくるので自分なりの切り替え方を持っていけばよかったなと感じた。緊張もあるので、どうしても一問解くのに時間がかかりあまり落ち着いて解くことができなかった。センターの2日間は長いようであつという間だった。たくさん先生が差し入れをくれたりアドバイスなどをしてくれたりして、すごく恵まれた環境でセンター試験を受けられていると実感した。自分ができるだけの準備をやっても、自分はいつもよりできなかった。その原因はやはり1・2年のときの授業の受け方・宿題の取り組み方が悪かったのだと思う。だから、1・2年生には今からでもいいから授業の受け方とか宿題の取り組み方を見直してほしい。

【Bさん】 自分は受験当日の感想として思っていたほど緊張していなかったことが1番印象に残っています。理由としてはいくつかありますが、やはり自分はこれまでたくさん勉強してきたんだ！というような自信があったのかと思います。土日や祝日に学校に来て勉強をしてきたことが良かったと感じることができました。結果としては、自分が目標とする点数にはなりませんでしたが、これまでの最高点をとることができました。本当に何より最後まで粘ることが大事だと思う。最後まで粘って粘って当日は自分の力を絶対に疑わないこと。何事もポジティブにとらえて自分は乗り越えた。これから前期試験までの残り1ヵ月をやりきりたいと思います。

【Cさん】 当日になると特にたくさんの人に支えられているなと感じました。親や先生方、友達など、“頑張れ、頑張ろう！”と前向きな言葉をかけてもらえて、一人ではできないのだと実感しました。日頃から感謝の気持ちを持って、自分のためだけじゃないと思えると、もっと頑張ろうと思えると思います。私は当日は“いつも通り”を心がけていたので、平常心で慌てずに解くことができました（お弁当もいつもと同じ、適度に歩くなど）。ただ、リスニングのときに集中力が切れかかってしまうので、もう少し静かに集中力を高められるような努力をしないとイケなかったなと思います。2日間電車で通ったり、理系は終わりが遅いなどあるので、強い気持ちが本当に大事だなと思いました。国数英は1・2年生で固められていると3年生で理科社会にかけられると思います。テスト期間なら、部活が忙しい人も時間があると思うので、テストごとにわからない所を無くしていくのが良い方法かなと思います。

【Dさん】 センター試験が終わったことに少しほっとしたが、前期試験への緊張もでてきた。センター試験中は自分が考えてもないようなことが起こったり、今まで気にならなかったことが気になったりしました。私が試験を受けた試験室ではとても緊迫した雰囲気ではあったが、午後の試験にもなると毎回どこかからいびきが聞こえた。気にしないようにと思えば思うほど気になってしまい、試験後に少し悔しい思いをした。とにかく、周りの音が聞こえないくらい集中できるように練習しておくことが、自分の力をより出せるようにするために大切だったと思う。一番センター試験の対策になるのは、模試の訂正を1つずつやっていくことだと感じた。模試の訂正を1年生のときからしっかりと行っておけばよかったととても後悔した。

次に、多くあった感想・メッセージと特徴的なものを抜粋したものを紹介します。

- ・全教科 1・2年生時の取り組みが大切になってくる。3年生という1年間は長いようでとても短い。だから、1・2年生のうちに基礎を固め、模試などを活用して今の弱点をなくしていくことが重要であると思う。
- ・私は当日の朝にパンではなくごはんを食べたことが良かったと感じています。それは、JRの始発で移動するので朝食が朝の4時頃になってしまうからです。そうすると試験を受けるまでに6時間ぐらい間があり、試験中に腹が減り試験に集中できなくなってしまいます。
- ・高校入試と全然違った雰囲気、今までに経験したことがないことばかりだった。周りに知らない人しかいなかったのが緊張したし、時間配分もいつも通りにできなかった。
- ・昨年先輩方が「センター試験までであつという間に過ぎていくよ」と言われましたが、実際自分が受験生になってから感じることでした。特に、100日前からは、あつという間に時間がたっていました。
- ・3年後の新しい入試を意識した新しいパターンの問題もあったように思ったので、少しだけあせってしまった。
- ・「練習は本番のつもりで！本番は練習のつもりで！」が大切だなと痛感した。
- ・授業や日々題・週課題などの日頃の行いがセンター試験では点数になると思う。1・2年生にはこのコメントを見た時点からセンター試験に向けて少しでも変わってもらえればいい。どうせ、勉強はしなきゃいけないから、はやいうちからコツコツしていった方が楽ですよ。
- ・センター試験を通して、朝駅に送り迎えしてくれる両親に感謝した。一緒に来てくれる先生や、試験会場に来て送り出してくれる先生方がいて、とても勇気づけられた。一緒に頑張った友達と声をかけ合ってテストを乗り越えられた。たくさんの人達のおかげでセンター試験を受けられてとても嬉しかったです。
- ・宿題は自分の力がかかさずした方が良いと思った。
- ・授業中に集中しない人はいくら勉強しても伸びないと思った。
- ・自分の耳が小さいのでイヤホンをヘッドホンにしろという特別措置を受ければよかったと思った。リスニング中何度もイヤホンが落ち、イヤホンを手で押さえて聞く形になってしまった。
- ・進路の事について考えるのはすごく大切だと思う。私は、志望校選びに時間がかかったのもっと早くから進路のことについて親とも話して決めれば良かったなと後悔した。高校生活はあつという間に過ぎていく。
- ・空調がついている試験室もあれば、ついていない試験室もあった。羽織ったりするコートなどで調節するとよい。(着込みすぎるのもよくない。自分に合った防寒対策をすべき)
- ・他校の受験生には、寝ていたりする人もいますが、自分のペースで集中して挑むことが大事。
- ・2日とも最初の試験まで結構時間があるので、直前まで勉強できる準備をしておいた方がよい。
- ・控室で友達や先生方と話をすることで、落ち着いて試験を受けることができた。

最後に、各教科の後輩へのアドバイスを紹介します。

- 【国語】・古典は単語や句形を知っていないと解けないのでまずは覚えることから。
- ・時間配分と評論・小説・古文・漢文をどれから解くかなど自分に合った解き方をちゃんと決めておいた方がよい。
- 【数学】・解き方が思いつかない時は、とばして別の問題を解いてから戻ってくると解き方が浮かんでくることがある。
- ・解きっぱなしは×。しっかり復習して、わからないところは放置しない。
- 【英語】・600選の文と同じ形の問題が出たので、覚えておいて良かったと思った。
- ・リスニングのCDを速くして練習しておいたから、当日あせらず、ゆっくりに聞こえた。
- 【理科】・定期テストごとにしっかり復習・理解しておけば、センター対策がしやすくなると思う。
- ・なぜそうなるのか理解しておかないと、覚えておかなくてはいけないことが多いので対応できない。
- 【地歴・公民】・ノートにわからないところをまとめて、何度も繰り返したらうまくいった。
- ・授業で先生が何回も言っているところは覚えたほうが良い。実際、4問ほどそのまま出題された。